



平成27年度

島根県人権啓発
ポスターコンクール

入賞・入選
作品集

島 根 県

小学校の部



出雲市立出東小学校

5年

植田うえだ

万緒まおさん



【個評】

電車での思いやりと気づかいに、笑顔があふれる様子がしっかりと描かれた明るいポスターです。

日常で出会う光景を丁寧に表現し、キャッチコピーの「思いやり」や「笑顔」の文字も大きく表現され、画面構成も良く、表情豊かな人物表現が素晴らしい。

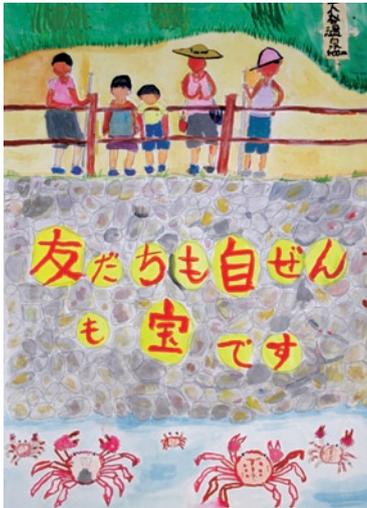


出雲市立遙堪小学校 1年 さだかた 定方 しゅん 舜さん



出雲市立今市小学校 4年 こだま 兒玉 きょうか 京佳さん

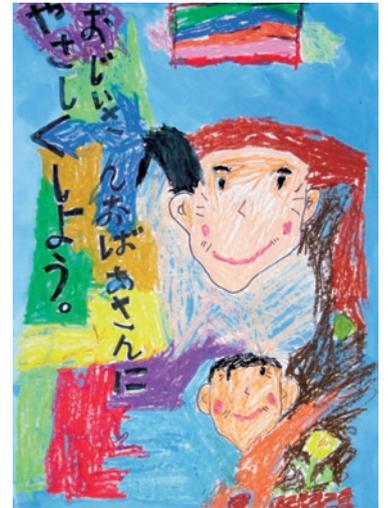
入選



益田市立豊川小学校 2年
みかもと せい のすけ
御神本 晴之介さん



西ノ島町立西ノ島小学校 3年 しみず うらら
清水 麗さん



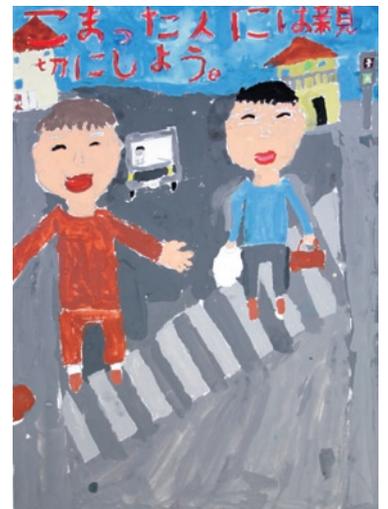
西ノ島町立西ノ島小学校 3年
まの けんご
真野 健悟さん



西ノ島町立西ノ島小学校 3年
さかい しょう
堺 翔さん



松江市立津田小学校 5年 かなもり たける
金森 彪さん



出雲市立湖陵小学校 4年
そのやま ゆうた
園山 裕太さん



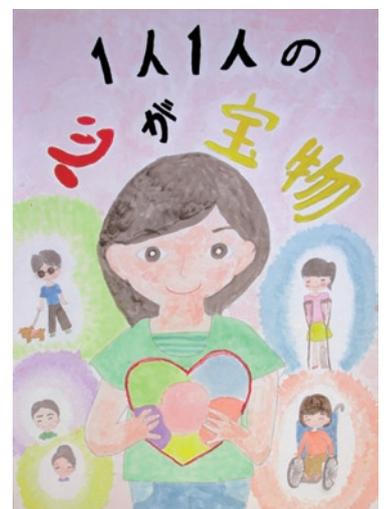
松江市立津田小学校 5年 ふくだ まお
福田 茉央さん



安来市立南小学校 5年
かじむら つかさ
梶村 司さん



出雲市立北陽小学校 6年 もりやま ゆきの
森山 由希乃さん



出雲市立出東小学校 5年
ふじた まあや
藤田 真綾さん



飯南町立赤来中学校

2年

勝部 かつべ

梨厘加 りりかさん

最優秀賞

【個評】

気づいても見て見ぬふりをしてしまうと差別やいじめが解決に向かわない。気づいた後どうするかということを考えさせるキャッチコピーが良い。

人物表現もきれいでわかりやすく、ポスターとして訴えたい気持ちをていねいなレタリングで中央に配し、ポスターカラーの色調の美しい、簡潔な構図の素晴らしいポスターです。

優秀賞



安来市立第三中学校

3年

永田 ながた

千晴 ちはるさん



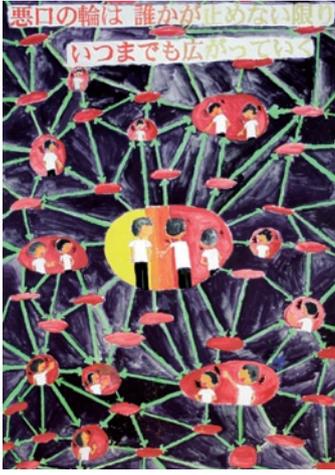
雲南市立三刀屋中学校

3年

小池 こいけ

佑奈 ゆうなさん

入選



出雲市立浜山中学校 1年
中島 廉太龍さん



松江市立鹿島中学校 3年
青山 佳瑛さん



松江市立宍道中学校 3年
野々村 侑香さん



出雲市立浜山中学校 2年
磯田 明日香さん



松江市立宍道中学校 3年
伊藤 亜久璃さん



益田市立高津中学校 2年
渋谷 圭香さん



出雲市立浜山中学校 3年
高橋 里菜さん



出雲市立斐川西中学校 3年
陰山 瑞穂さん



浜田市立金城中学校 3年
岡田 輝永さん



島根大学教育学部附属中学校 3年
梅 千晴さん



出雲北陵高等学校

2年

小村 おむら

真由 まゆ
さん



最優秀賞

【個評】

差別や人権侵害があると人の心は自由でなくなり、生きにくい社会になる。そのことを気づかせるフレーズと象徴的に描いたイラストレーションが、テーマ性を持ちながらリズムミカルに展開していて素晴らしい。

画面構成も良く、文字もイラストも細部まで丁寧に工夫しており、清涼感のあるすっきりとした作品になっています。



優秀賞

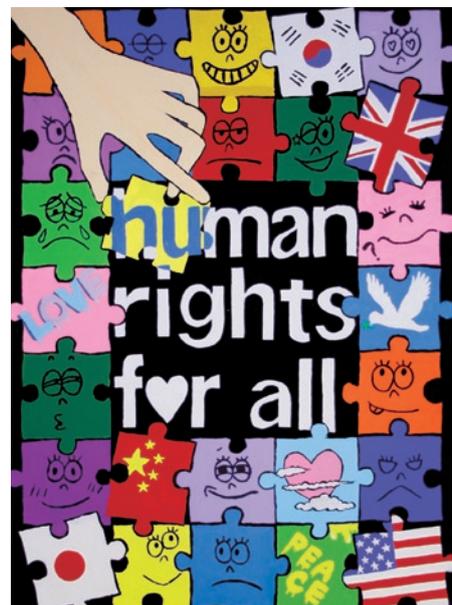


出雲北陵高等学校

1年

宮本 みやもと

優理 ゆり
さん



島根県立松江北高等学校

2年

竹内 たけうち

瑠子 ろうこ
さん

入選



島根県立平田高等学校 1年
そた ゆきな
曾田 雪菜さん



島根県立益田翔陽高等学校 1年
まつい ゆうか
松井 侑香さん



島根県立平田高等学校 1年
そた わかな
曾田 若菜さん



島根県立石見養護学校高等部 1年
いまだ しょうき
今田 翔輝さん

出雲北陵高等学校 1年
あおやま かりん
青山 果鈴さん



出雲北陵高等学校 2年
やまさき まゆ
山崎 真裕さん



出雲北陵高等学校 2年
かどわき こなつ
門脇 小夏さん

平成27年度 人権啓発ポスターコンクール

全 体 講 評

受賞された皆さん、おめでとうございます。今年も人権啓発ポスターコンクールに多くの作品を応募いただきありがとうございます。

独創的な表現と人権についてしっかり考えたコピーや、丁寧に描かれた絵が素晴らしく、人権についてよく学んだ様子がうかがえる作品が多く、力作ぞろいでした。

応募作品からは、一人一人が人権について考え、今、自分にとって大切なことは何かを表現しながら、様々な人権課題に対して自分なりの気づきや考えが表現されていてうれしく思います。

小学生の部では、絵の具の使い方や構図を工夫した作品が多くありました。テーマは友達、仲良しといった表現が中心でした。人権とは何かについて学び、人権標語を考える表現は、小学生にとっては難しいテーマと思われます。しかし、子どもたちが表現に向かう一生懸命さが伝わる作品が多く、思いやりや仲間作りなどを素直な気持ちから表現しているように感じられました。

また、一人一人の気持ちや存在を大切にしたいということが表現され、思いやりの輪を広げようとする積極的な行動へ向かう意欲も感じられました。

中学生の部では、表現とテーマに広がり生まれ、キャプションも多様でした。表現材料も、絵の具、ポスターカラー、ガッシュなどが工夫され、具象的な作品、素晴らしいイラストなど、どの作品も丁寧に描かれています。

一人で生きているのではない。相手の気持ちを受け止めることが大切ということが表現され、お互いの気持ちや多様性を認め、住みやすい社会をつくりましょうという思いと願いが感じられる素晴らしい作品もありました。

高校生の部では、レベルの高い表現技術で人権啓発に深い思いを馳せ、表現内容を探求する素晴らしい作品に感動します。

身近な学校生活や日常生活から想起されるキャッチコピーには工夫のあとが見られ、人権についてよく勉強していて、秀逸な作品が多く、キャッチコピー、デザイン、カラーリングも独創的で優れた作品が多くて選考に困るほどでした。

様々な人権課題に対する自分なりの気づきや考えが表現されているので、気づいたことを一つ一つ実行し、考えたことを日常生活の中で実践すれば、より良い社会が築けると思います。

応募いただいた児童・生徒の努力を讃え、ご指導いただいた学校と先生に感謝し、これからも続くこのコンクールの成果と発展を期待します。

審査員長 島根大学名誉教授 石野 眞

平成27年度 人権啓発ポスターコンクール 実施要領

- 【趣 旨】人権についての理解と認識を深め、人権尊重の意識を高めることを目的に、人権啓発に関するポスターを県内の小・中・高校生から募集し、その優秀作品を広く紹介することにより県民への人権意識の高揚に役立てます。
- 【主 催】島根県
- 【後 援】島根県教育委員会 島根県人権啓発活動ネットワーク協議会
- 【応募資格】県内の小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校に在学中の児童及び生徒
- 【作成要領】・人権尊重の意識を高める図柄で、内容に沿った標語などを入れた未発表のものとし、
・画材は自由とし、用紙の大きさはB3版または四つ切りとします。
- 【そ の 他】・島根県は、島根県が行う展示、印刷物の発行などの人権啓発活動において、入賞作品の複製物を無償で使用する権利を有するものとします。
・応募作品は、学校を通じて応募者に返却します。なお、最優秀賞・優秀賞作品については、島根県の人権啓発活動で使用し、来年度末までに返却します。
・応募時に記入いただいた氏名等の個人情報、審査、発表、参加賞送付にのみ使用します。

平成27年度 人権啓発ポスターコンクール 審査及び作品展示

- 【応募状況】応募作品数 976点
(小学校の部 245点、中学校の部 692点、高等学校の部 39点)
応募学校数 51校
(小学校の部 17校、中学校の部 27校、高等学校の部 7校)
- 【表 彰】最優秀賞(小学校の部1、中学校の部1、高等学校の部1)
優 秀 賞(小学校の部2、中学校の部2、高等学校の部2)
入 選(小学校の部10、中学校の部10、高等学校の部7)
- 【審査日・場所】平成27年10月14日(水) 島根県職員会館 アリーナ
- 【審 査 員】(審査員長) 島根大学名誉教授 石野 眞
奥出雲町立横田小学校長 永井 孝夫
松江地方法務局人権擁護課長 下瀬 潤一
島根県環境生活部人権同和对策課長 池尻 隆
島根県教育庁人権同和教育課指導主事 高木 徹也
- 【作品展示】期間：平成27年12月4日～17日 ほか
※会場により展示期間は異なります
会場：イオン松江ショッピングセンター、島根県庁ロビー、
島根県浜田合同庁舎ロビー
- 【表 彰 式】平成27年12月5日(土) 松江市総合体育館
b j リーグ島根スサノオマジック公式戦
「島根スサノオマジックVS埼玉ブロンコス」
18時～ オープニングセレモニーで最優秀賞受賞者の表彰を行います。